

社加福第185-4号
令和5年1月23日

各 位

社会福祉法人加茂福祉会
理事長 関根 吉雄

新型コロナウイルス感染症の発生について（第4報）

厳寒の候、皆様におかれまして益々御清栄のことと御慶び申し上げます。

日頃、当法人の運営に御理解をいただき、誠にありがとうございます。

さて、令和5年1月15日付け、社加福第185-3号にて当法人の運営しております障害者支援施設第二平成園において、新型コロナウイルス感染者の発生についてお知らせいたしましたが、新たに特別養護老人ホーム第二平成園の入所者2名、職員1名の陽性が確認されました。経過につきましては、下記のとおりです。

経過について

- 1月16日（月） 特養職員1名、14日、15日の抗原検査では陰性だったが、自宅で発熱し、抗原検査を実施した結果、陽性となる。
- 1月19日（木） 特養入所者1名、入院のため病院に搬送され、その時の病院での検査で陽性となる。
- 1月21日（土） 特養入所者1名、前日より発熱しており、抗原検査の結果、陽性となる。

障害者支援施設の入所者4名、職員2名、特別養護老人ホームの入所者2名、職員5名、計13名の感染となりました。

障害者支援施設につきましては、14日以降、新たな入所者の発生がないため、本日をもって通常業務に戻しております。

特別養護老人ホームにつきましては、2階での発生となっており、しばらくの間、短期入所の利用を制限させていただきます。

デイサービスにつきましては、自宅待機をしていました職員も復帰し、通常通り営業を継続いたしております。

なお、今後、保健所等の指示により、状況が変わることもありますので、その場合には、早急に連絡をさせていただきます。

皆様方には、御心配、御不便をお掛けいたしますが、これまで以上に感染対策を徹底してまいりますので、何卒、御理解、御協力を賜りますよう、御願い申し上げます。